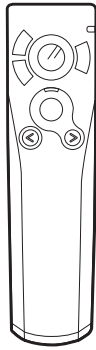


取扱説明書

プレゼンテーションマウス <GREEN>
(UDシリーズ)
ELA-MGU91



この取扱説明書は、この製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。
また、この製品を末永くご使用いただくために、この取扱説明書を大切に保管してください。

もくじ

お客様へお願いとお断り・・・	①	8. 使い方	⑩
1. 安全上のご注意	①	8-1. 電源のON/OFF	⑩
2. 末永くご使用いただくための注意	③	8-2. レーザーポインターの使い方	⑩
3. 使用できるパソコンの機種と必要装備	③	8-3. ID設定	⑪
4. 梱包内容	④	8-4. 受信可能距離	⑪
5. 各部のなまえとはたらき	⑤	8-5. マウスの操作	⑫
6. 電池の確認	⑥	8-6. パワーポイントの操作	⑭
6-1. 電池を入れる前に	⑥	8-7. メディアプレーヤーの操作	⑮
6-2. 電池のセットのしかた	⑦	9. お手入れのしかた	⑮
7. 準備	⑦	10. 故障かな?と思ったら	⑯
7-1. 受信器の接続のしかた	⑦	11. 仕様	⑰
7-2. インストール	⑧		
7-3. インストールされているかの確認	⑧		

お客様へお願いとお断り

- 本書の内容は、日本語Windows 98SE/Me/2000/XP/Vista/7 およびMicrosoft PowerPoint 2000/2002/2003/2007がコンピューターにインストールされており、それらを使用する上での基本操作・用語について理解されていることを前提に記載しております。基本操作・用語についてご不明な点は、ご使用のコンピューターの取扱説明書などをご覧ください。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載しておりません。
- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本製品のご使用により発生した損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。本製品をパソコンに接続する前に、パソコン内のデータについて必ずバックアップをお取りくださいますようお願いいたします。
- 本製品を廃棄されるときは、廃棄する地域の条例や法令に従って行ってください。

- Microsoft Windows・Microsoft PowerPoint・Windows Media Player は、米国Microsoft Corporationの米国および他の国で登録されている登録商標です。
- その他、記載の会社名および商品名は、すべて各社の登録商標です。

1. 安全上のご注意

警告

- 以下の内容を守らないと、目を傷める原因になります。
 - ・レーザー光を眼には絶対に直接照射しないでください。
 - ・レーザー光を絶対に人のぞき込まないでください。
 - ・レーザー光を絶対に人に向けてください。
 - ・子供に使わせないでください。
- 本製品は2.4GHz周波数帯の電波を使用しています。まれに外部からこの周波数と同じ電波を受けたとき、誤作動する場合があります。重大な影響をおよぼすおそれのある機器では使用しないでください。
- 電波を使用しており、電子機器や医療機器(例えば心臓ペースメーカー)などに影響をおよぼすおそれがありますので、航空機内や病院など、使用を禁止されているところではご使用にならないでください。

①

注意

- 以下の内容を守らないと、感電・ショート・発火・けが・故障・破損の原因になります。
 - ・本製品を高い場所から落としたり、強い衝撃を加えるなどの乱暴な取り扱いや、プレゼンテーションなど一般用途以外の厳しい条件下(工業・検査用など)で使用しないでください。
 - ・水がかかるとおそれのある所では使用しないでください。
 - ・本製品の分解や改造はしないでください。
 - ・ボタンを強い力で無理に押さないでください。
 - ・お子様の手の届かない所に保管してください。
- 乾電池は、以下の内容を守らないと、液漏れによる周囲の汚損や破裂による火災・けがの原因になります。
 - ・乾電池を使用するときは、乾電池または乾電池のパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
 - ・分解したり、ショートさせないでください。
 - ・加熱したり、火の中に投入しないでください。
 - ・充電しないでください。
 - ・種類の違う乾電池や古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・乾電池をセットするときは、⊕ ⊖を間違えないように正しく行ってください。
 - ・消耗した乾電池は、早めに交換してください。
 - ・長時間使用しないときは、乾電池を本体から抜いてください。
 - ・付属の乾電池は動作確認用です。開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに新しい乾電池に交換してください。

使用環境下での注意

緑色レーザーポインターの特性として、動作温度に大きく影響を受けますので、高温環境下や低温環境下では点灯しない場合があります。万一、点灯しない場合は、⑯ページ「故障かな?と思ったら(不調診断)」の要領で、再度点灯をご確認の上、ご使用ください。

②

2. 末永くご使用いただくための注意

- 本製品は室内または屋内用です。湿気やホコリの多い場所、極端な温度条件下や急激な温度変化のある場所でのご使用や保管はしないでください。緑色光レーザーポインターの特性として動作温度に大きく影響を受けますので、故障や動作不良の原因になります。
- 本製品の近くに、ディスプレイなど電波に干渉する機器や携帯電話など電波を発信する機器、金属板などの信号をさえぎるものがないようにしてください。故障や動作不良の原因になります。

3. 使用できるパソコンの機種と必要装備

対応機種	DOS/V機
対応OS	Windows 98SE/Me/2000/XP/Vista/7
対応パワーポイント	PowerPoint 2000/2002/2003/2007
対応メディアプレーヤー	Windows Media Player 9Series/10/11/12 ※OSは、Windows Me/2000/XP/Vista/7 のみ対応
必要装備	USBポート
インターフェイス	USBver.1.1以上

③

4. 梱包内容

※本製品のパッケージには以下のものが入っています。ご確認ください。

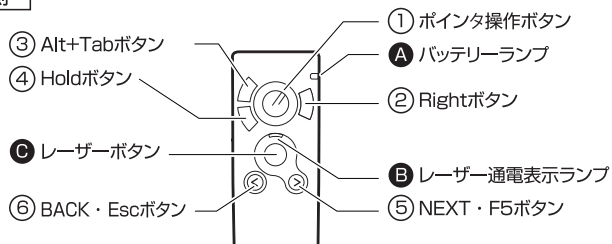
- プレゼンテーションマウス 本体×1台
- 受信器×1台
- 保管用ソフトケース×1個
- ストラップ×1個
- 単4形アルカリ乾電池×2本 (お試し用)
- 取扱説明書(保証書付き)×1冊 (本書)
- クイックマニュアル×1部



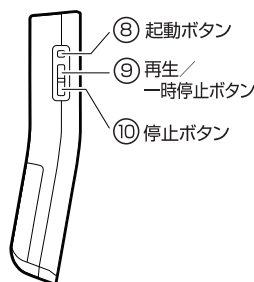
5. 各部のなまえとはたらき

[プレゼンテーションマウス]

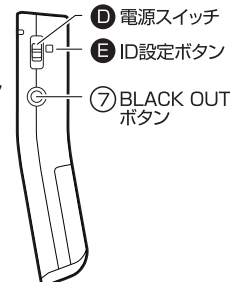
表側



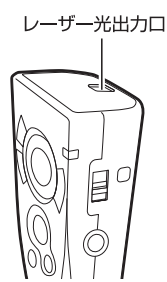
左側面



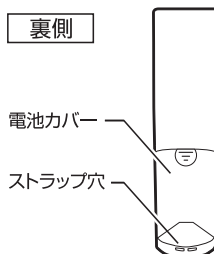
右側面



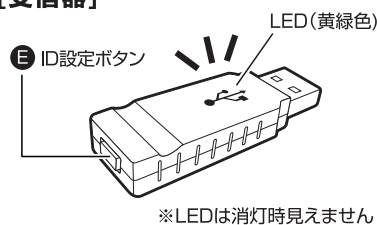
天面



裏側



[受信器]



A バッテリーランプ	電池残量が少なくなると点滅 (赤色) します。
B レーザー通電表示ランプ	レーザー照射時に点灯 (緑色) します。
C レーザーボタン	レーザーを照射します。
D 電源スイッチ	電源のON/OFFに使用します。
E ID設定ボタン	ID設定に使用します。

マウスの操作	
① ポインタ操作ボタン	マウスポインタの移動/左クリック/スクロールに使用します。
② Rightボタン	右クリックに使用します。
③ Alt+Tabボタン	アプリケーションソフトの切り替えに使用します。
④ Holdボタン	左クリックホールドに使用します。

パワーポイントの操作	
⑤ NEXT・F5ボタン	スライドショーの実行、ページ送りに使用します。
⑥ BACK・Escボタン	スライドショーの終了、ページ戻しに使用します。
⑦ BLACK OUTボタン	スライドショー実行中にスライドを黒くします。

メディアプレーヤーの操作	
⑧ 起動ボタン	メディアプレーヤーを起動します。
⑨ 再生/一時停止ボタン	再生/一時停止をします。
⑩ 停止ボタン	停止をします。

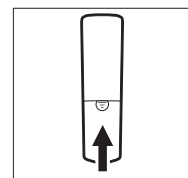
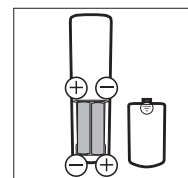
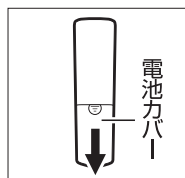
6. 電池の確認

6-1. 電池を入れる前に

本製品で使用できる電池は、単4形乾電池です。市販されている単4形充電電池には対応しておりません。

6-2. 電池のセットのしかた

- ① 本体裏側のカバーを下側に引いてはずします。
- ② 本体に、単4形乾電池の ⊕ ⊖ を確認しながらセットしてください。
- ③ 電池をセットしたら、カバーをきちんと閉めてください。



6-3. 電池の交換時期

バッテリーランプが点滅 (赤色) したら、電池の交換時期です。早めに交換してください。



△ 注意

- 電池の ⊕ と ⊖ の向きを間違えないように挿入してください。
- 単4形充電電池には対応しておりません。
- 長時間使用しないときは、乾電池を取り出してください。

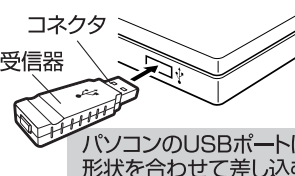
7. 準備

7-1. 受信器の接続のしかた

△ 注意

受信器を接続する前に、必ずパソコン内のデータのバックアップを取ってから行ってください。

- ① パソコンの電源を入れて、起動したことを確認してください。
- ② パソコンのUSBポートに、受信器を確実に接続してください。
※USBポートの場所は、パソコンによって異なります。
- ③ 初めて接続するときは、⑧ ページの要領でドライバをインストールしてください。



7-2.インストール

■ Windows Me/2000/XP/Vista/7の場合

自動的にドライバがインストールされます。

■ Windows 98SEの場合

① 下図の画面が表示されます。
[次へ]をクリック。



④ [次へ]をクリック。ドライバのインストールが開始されます。



② 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、[次へ]をクリック。



⑤ [完了]をクリック。これでドライバのインストールは完了です。



③ [次へ]をクリック。



※ 中止する場合は、各画面で [キャンセル] を、前の画面に戻りたいときは各画面の [戻る] をクリックしてください。

■ Windows Vista の場合

「スタート」→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイスマネージャ」を開き、「マウスとそのほかのポインティングデバイス」の項目に「HID準拠マウス」が表示されていれば、正常に認識されています。

■ Windows 2000/XP の場合

- ① Windows XPでは「スタート」ボタンをクリックします。
- ② Windows XPではリストにある「マイコンピュータ」アイコンを右クリックします。Windows 2000ではデスクトップにある「マイコンピュータ」アイコンを右クリックします。
- ③ 「プロパティ」をクリックします。
- ④ 「ハードウェア」タブを選択します。
- ⑤ 「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。
- ⑥ 田…マウスと表示されている田をクリックしてください。
- ⑦ 「HID準拠マウス」が表示されていれば正常に認識されています。

■ Windows 98SE/Meの場合

- ① 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」を開き、「マウス」の項目に「HID互換マウス」が表示されていれば、正常に認識されています。



正しくインストールできていない場合

デバイスマネージャの画面において、「!」マークや「×」マークもしくは「不明なデバイス」として認識されている場合は、マウスが使用できない場合があります。

このような場合は、「!」マークや「×」マーク、もしくは「不明なデバイス」を⑩ページの方法で削除し、本製品をUSBポートから抜いてパソコンを再起動させてください。再度本製品をUSBポートに挿入し、インストールしてください。

7-3.インストールされているかの確認

ドライバのインストールが完了しましたら、正しくインストールされているか確認してください。

※必ず受信器をパソコンに接続した状態で確認してください。

⑧

⑨

ドライバの削除方法

- ① 「デバイスマネージャ」画面で「!」マークや「×」マークあるいは「不明なデバイス」を右クリックします。
- ② 「削除」をクリックします
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

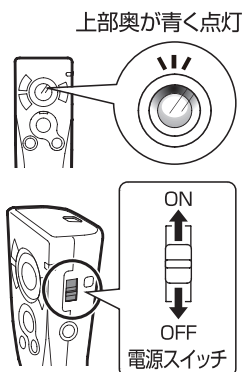
8.使い方

8-1.電源のON/OFF

- 電源ON…電源スイッチをONにします。ポインタ操作部が約5秒間青く点灯します。すべてのボタンが使用可能になります。

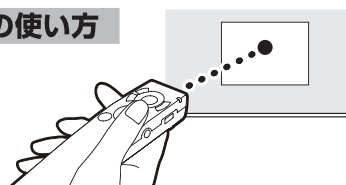
- 電源OFF…電源スイッチをOFFにします。すべてのボタンが使用不可能になります。

※使用しないときは電源をOFFにしてください。
※長時間使用しないときは、乾電池を取り出してください



8-2.レーザーポインターの使い方

レーザー光出力口を照射したい方向に向け、レーザーボタンを押してください。



⚠ 警告

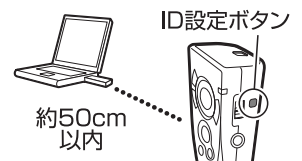
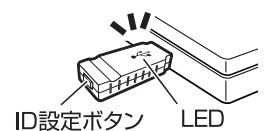
- ・レーザー光を眼には絶対に直接照射しないでください。
- ・レーザー光を絶対にのぞき込まないでください。
- ・レーザー光を絶対に人に向けしないでください。
- ・子供に使わせしないでください。

⑩

8-3.ID設定

出荷時に製品ごとにID設定しているため、設定は不要ですが、正常に動作しない場合は、下記の手順に従ってIDの設定を行ってください。

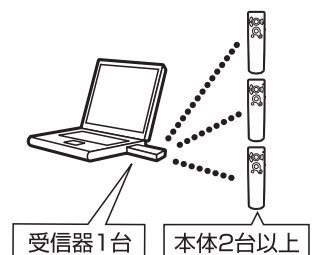
- ① 受信器をUSBポートに接続したまま受信器のID設定ボタンを押してください。LED(黄緑色)が約10秒間点滅します。LEDが点滅している間、ID設定が行えます。
- ② プレゼンテーションマウス本体を受信器に近づけ(約50cm以内)、受信器のLEDが点滅している間に、本体のID設定ボタンを押してください。ID設定が完了すると、受信器のLEDが約3秒間点灯し、その後消灯します。



2台以上のプレゼンテーションマウスでご利用になる場合

本製品が複数ある場合、1台の受信器に対して2台以上の本体を通信させることが可能です。受信器1台と本体を複数台用意し、上記ID設定①、②の手順を1台ずつ行ってください。

※本体を元のペア受信器でご利用になるときは、再度ID設定を行ってください。

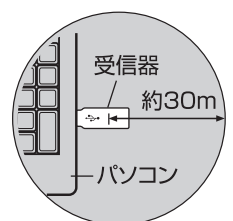


8-4.受信可能距離

受信器の周囲半径約30m以内でご利用可能です。

※ご利用になる環境によっては受信可能距離が短くなる場合があります。

※ID設定は受信器の周囲半径約50cm以内で行ってください。

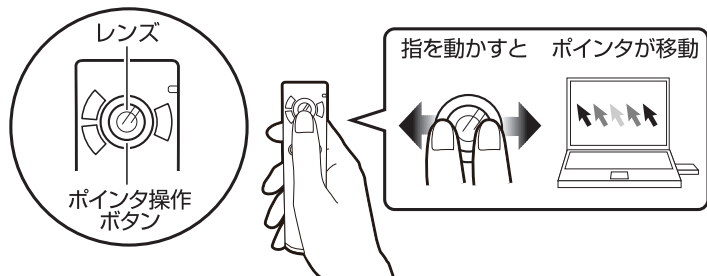


⑪

8-5. マウスの操作

1 ポインタの移動

ポインタ操作ボタンのレンズに指を軽くおきます。レンズ上をなぞるように指を動かします。指の動きをセンサが読みとり、指の動きに合わせてパソコンのポインタを移動させることができます。

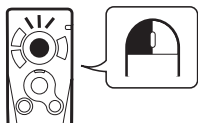


(スリープモード)

8秒間以上レーザーボタン以外の操作がないとポインタ操作はスリープモード(省電力モード)に自動的に切り替わります。スリープモードからの復帰はレーザーボタン以外のボタンをクリックするか、ポインタの移動操作を約2秒間行ってください。

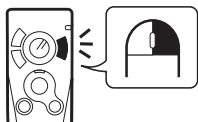
2 左クリック機能

ポインタ操作ボタンをクリックしてください。(レンズ部を押下します。)



3 右クリック機能

「Right」ボタンをクリックしてください。



12

5 アプリケーションソフトの切り替え

複数のソフトを起動している時に、アプリケーションソフトの切り替えが簡単に行えます。



- 「Alt+Tab」ボタンをクリックします。キーボードの「Alt」「Tab」ボタンを同時に押したときと同じ機能です。
- 起動中の全アプリケーションソフトがアイコンで表示されます。
- 「Alt+Tab」ボタンをクリックするごとに選択が切り替わります。
- 約2秒間、「Alt+Tab」ボタンの操作がないと、選択されているアプリケーションソフトに切り替わります。

8-6. パワーポイントの操作

パワーポイントを起動している時に以下の操作が行えます。

● スライドショーの実行/終了

実行 [F5] 終了 [Esc]

実行 …… 「NEXT・F5」ボタンを約2秒間長押しします。
終了 …… 「BACK・Esc」ボタンを約2秒間長押しします。



● スライドのページ送り/戻し

送り [PgDn] 戻し [PgUp]

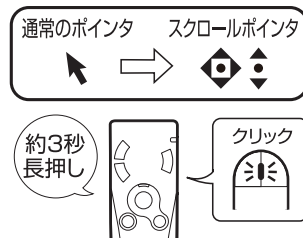
送り …… 「NEXT・F5」ボタンをクリックします。
戻し …… 「BACK・Esc」ボタンをクリックします。



14

4 スクロールの操作

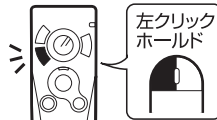
ポインタ操作ボタンを約3秒間長押しします。通常のポインタが右図のようなアイコンに変わったら、指を離し、スクロールしたい方向にポインタを操作してください。解除する場合はポインタ操作ボタンをクリックしてください。通常のポインタに戻ります。



※スクロールボタン操作が可能なアプリケーションでのみ、有効となります。
※ポインタ形状は、使用されているパソコンの設定や、使用しているアプリケーションによって異なります。

5 ホールド機能

「Hold」ボタンをクリックすると、左クリックホールド状態になります。ファイル、フォルダやウィンドウの移動、範囲の選択、が簡単に行えます。

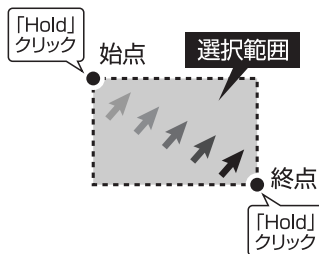


● ファイル、フォルダの移動

- マウスポインタを、移動させたいファイル、フォルダ上へもっていき、「Hold」ボタンをクリックします。左クリックホールド状態になります。
- ポインタ操作で、ファイル、フォルダを移動させたい場所へ移動させます。
- ポインタ操作ボタンもしくは「Hold」ボタンをクリックすると、ファイル、フォルダが移動します。

● 範囲の選択

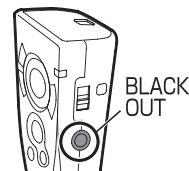
- 選択したい範囲の始点にマウスポインタを移動させ「Hold」ボタンをクリックします。
- マウスポインタを選択したい範囲の終点に移動させます。
- 終点で「Hold」ボタンをクリックすると範囲が選択されます。



13

● スライドを隠す(黒くする)

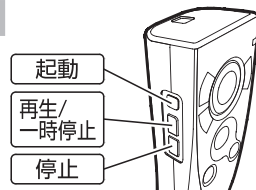
スライドショー実行中に、本体右側面の「BLACK OUT」ボタンをクリックするとスライドが黒くなります。スライドを一時的に隠したい場合に有効です。元のスライドに戻すときは、「BLACKOUT」「NEXT・F5」「BACK・Esc」ボタンのいずれかをクリックしてください。



※「BLACK OUT」ボタンは、キーボードの「B」が割り当てられています。スライドショー実行中以外にこのボタンを押すと、「B」が入力されることとなりますのでご注意ください。

8-7. メディアプレーヤーの操作

- 起動 …… 起動ボタンをクリックします。
- 再生/一時停止 …… 再生/一時停止ボタンをクリックします
- 停止 …… 停止ボタンをクリックします。



9. お手入れのしかた

△ 注意

- お手入れをするときには、必ず乾電池を取り出してください
- お手入れをするときには、必ず受信器をパソコンから取り外してください。

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

(汚れを落とすときのご注意)

水にぬらしたり、化学ぞうきん、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。変色や変形、故障の原因になります。

15

10.故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	対処方法	参照ページ
すべての操作ができない。	電源がOFFになっていませんか。電源をONにしてください。	⑩
	電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	⑦
	電池の⊕⊖が逆になっていませんか。電池を正しくセットしてください。	⑦
レーザーポインターが正常に作動しない。	電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	⑦
	高温環境下で本体を使用していませんか。点灯を中止し、本体の温度を低下させてください。	③
	低温環境下で本体を使用していませんか。常温環境下で一時的に放置するなどして、本体温度を上昇させてください。	③
マウス操作ができない。	対応するパソコンの機種と必要装備の条件を満たしていますか。条件を確認してください。	③
	近くにディスプレイなど電波に干渉する機器や携帯電話など電波を発信する機器、金属板などの信号をさえぎるものがありますか。電波障害物を移動するか、受信器と本体の距離を近づけてください。	③
	IDが正しく認識されていない可能性があります。ID設定を行ってください。	⑪
	ドライバが正しくインストールされていますか。確認してください。	⑧
PowerPointの操作ができない。	PowerPointのソフトが対応していますか。確認してください。	③

⑩

11.仕様

プレゼンテーションマウス本体

周波数帯域	2.4GHz、RF(ラジオ波)方式
マウス分解能	500dpi
使用電池	単4形アルカリ乾電池2本
電池寿命 (アルカリ乾電池使用時)	レーザー連続使用 約4時間 マウス連続使用 約60時間
サイズ	幅32 × 奥行き125 × 高さ27mm
質量	約76g
素材	PC/ABS
レーザーポインター	
発光部	半導体励起固体レーザー
波長	532nm(緑色光)
最大出力	1mW(クラス2)
到達距離	約200m(夜間使用時)
ビーム径	約5mm(距離3m時)
レーザー通電表示	緑色LED

受信器

コネクタ形状	USBコネクタ(A-TYPE)
インターフェイス	USBver1.1以上
受信可能距離	受信器の周囲半径約30m ※使用環境により短くなる場合があります。
電源供給	USBを通じて供給
動作表示	黄緑色LED内蔵
サイズ	幅18 × 奥行き53 × 高さ8mm
質量	約5g
素材	ABS

保管用ソフトケース

サイズ	幅60×奥行き150×高さ40mm
質量	約27g
素材	革部:PVC 布部:ナイロン

ストラップ

ひもの長さ	約300mm
質量	約2.5g
素材	樹脂部:ABS ひも部:ナイロン

⑩